

平成 27 年 2 月 15 日 (日) 施行

## 第 177 回 全経簿記能力検定試験 1 級 会計 解説

### 第 1 問

1. 企業会計原則 第一 一般原則 一
2. 企業会計原則 第二 損益計算書原則 一

### 第 2 問

1. (1)未取付小切手は特に処理はしない。  
(2)振込通知の未達は売掛金の回収処理をする。

(借) 当座預金	62,700	(貸) 売掛金	62,700
----------	--------	---------	--------

- (3)未渡小切手の ¥38,500 の広告費 (費用) はすでに発生しているため取消し処理はできないので未払金として処理する。

(借) 当座預金	38,500	(貸) 未払金	38,500
----------	--------	---------	--------

2. 差額 ¥5,000 を平成 26 年 10 月 1 日から平成 27 年 1 月 31 日までの 4 か月間で償却する。  
12 月 31 日で 3 ヶ月経過しているので、償却額は  
 $¥5,000 \times (3 \text{ ヶ月} / 4 \text{ ヶ月}) = ¥3,750$
3. 保管料については、その支払方法に関して記述がないので、すでに以下の仕訳がされていると考える。

(借) 受託販売	5,000	(貸) 現金等	5,000
----------	-------	---------	-------

その後販売額から保管料と受取手数料を差し引いた金額を送付する。

$$¥280,000 - (¥5,000 + ¥21,000) = ¥254,000$$

4. 繰越利益剰余金を財源とするので利益準備金に積み立てる  
利益準備金  $¥5,380,000 \times (1/10) = ¥538,000$
5. 社債の発行価額は  $¥80,000,000 \times (¥96.50 / ¥100) = ¥77,200,000$   
5 年経過後の償却額は  $(¥80,000,000 - ¥77,200,000) / 7 \text{ 年} \times 5 \text{ 年} = ¥2,000,000$   
よって償還時の帳簿価額は  $¥77,200,000 + ¥2,000,000 = ¥79,200,000$   
尚、償還したのは ¥20,000,000 (4 分の 1) であるので、償還分の帳簿価額は ¥19,800,000  
買入額は  $¥20,000,000 \times (¥98.60 / ¥100) = 19,720,000$   
よって社債償還益は  $¥19,800,000 - ¥19,720,000 = ¥80,000$
6. 売掛金は決算日の為替レート (\$ 1 = ¥108) で換算しているため、 $¥63,000 \times ¥108 = ¥6,804,000$   
振り込みは本日のレート (\$ 1 = ¥110) で、 $¥63,000 \times ¥110 = ¥6,930,000$   
為替差益  $¥6,930,000 - ¥6,804,000 = ¥126,000$

### 第 3 問

【問 1】営業収入

売 上		売 掛 金									
売 上 364,400	→	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">期 首</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">58,600</td> <td style="width: 20%; border-right: 1px solid black;">回 収</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">362,800</td> </tr> <tr> <td>売 上</td> <td style="text-align: center;">364,400</td> <td style="border-right: 1px solid black;">期 末</td> <td style="text-align: center;">60,200</td> </tr> </table>	期 首	58,600	回 収	362,800	売 上	364,400	期 末	60,200	
期 首	58,600	回 収	362,800								
売 上	364,400	期 末	60,200								

【問2】仕入支出

買掛金		商品	
支払 274,400	期首 43,800	期首 26,700	売上原価 273,900
期末 45,100	仕入 275,700	仕入 275,700	期末 28,500

第4問 省略（解答のとおり）

第5問

〔資料2〕検討事項

1. 未処理事項 帳簿現金残高 616 千円に対して手許現金残高 506 千円 → 110 千円不足

(借) 現金過不足	110	(貸) 現金	110
-----------	-----	--------	-----

消耗品購入の記帳漏れ

(借) 消耗品費	70	(貸) 現金過不足	70
----------	----	-----------	----

未判明分の雑損処理

(借) 雑損	40	(貸) 現金過不足	40
--------	----	-----------	----

株主配当金領収証の処理

(借) 現金	60	(貸) 受取配当金	60
--------	----	-----------	----

【問1】現金及び預金の額

現金残高は〔資料2〕1より 506 千円 + 60 千円 = 566 千円

当座預金残高は〔資料1〕より 18,470 千円

よって現金及び預金の額：566 千円 + 18,470 千円 = 19,036 千円

2. 仮払金の処理

(借) 退職給付引当金	350	(貸) 仮払金	2,460
仮払法人税等	1,150		
仮払消費税	960		

3. 仮受金の処理

(借) 仮受金	1,700	(貸) 商品券	480
		仮受消費税	1,220

4. 消費税

(借) 仮受消費税	1,220	(貸) 仮払消費税	960
		未払消費税	260

〔資料3〕決算整理事項

1. 売掛金の期末残高は 8,500 千円

貸倒引当金は 8,500 千円 × 1.4% = 119 千円

残高試算表の貸倒引当金残高は 26 千円なので、差額補充法により、

(借) 貸倒引当金繰入	93	(貸) 貸倒引当金	93
-------------	----	-----------	----

2. 売買目的有価証券の評価替え

奈良会社株式 (1.4 千円 - 1.2 千円) × 2,500 株 = 500 千円

琉球会社株式 (2.1 千円 - 2.2 千円) × 1,000 株 = △100 千円

(借) 有 価 証 券	400	(貸) 有 価 証 券 評 価 益	400
-------------	-----	-------------------	-----

3. 期末商品の評価

@6.5 千円	商品評価損	棚卸減耗費	商品評価損 正味売却価額 > 取得原価 ⇒ 商品評価損なし 棚卸減耗費 @5 千円 × (650 個 - 640 個) = 50 千円
@5 千円	a 商品		
	640 個	650 個	
@7.4 千円	商品評価損なし	棚卸減耗費	商品評価損 正味売却価額 > 取得原価 ⇒ 商品評価損なし 棚卸減耗費 @5.6 千円 × (500 個 - 495 個) = 28 千円
@5.6 千円	b 商品		
	495 個	500 個	

帳簿棚卸商品

a 商品 5 千円 × 650 個 = 3,250 千円  
b 商品 5.6 千円 × 500 個 = 2,800 千円 } 6,050 千円

商品評価損…なし

棚卸減耗費…50 千円 + 28 千円 = 78 千円

(借) 仕 入	5,790	(貸) 繰 越 商 品	5,790
繰 越 商 品	6,050	仕 入	6,050
棚 卸 減 耗 費	78	繰 越 商 品	78

4. 減価償却

建物 (定額法) 残存価格ゼロ

(14,800 千円 - 0 円) / 50 年 = 296 千円

備品 (定率法) 償却率 0.280

(5,400 千円 - 3,100 千円) × 0.280 = 644 千円

(借) 減 価 償 却 費	940	(貸) 建 物 減 価 償 却 累 計 額	296
		備 品 減 価 償 却 累 計 額	644

5. 長期借入金 6,000 千円のうち 2,000 千円は解答欄の貸借対照表 (貸方) の勘定科目より、1 年以内返済長期借入金に振り替える。

(借) 長 期 借 入 金	2,000	(貸) 1 年 以 内 返 済 長 期 借 入 金	2,000
---------------	-------	---------------------------	-------

また、借入から決算日までは 4 ヶ月経過しているので、当期の利息は

6,000 千円 × 2.8% × (4 ヶ月 / 12 ヶ月) = 70 千円

(借) 支 払 利 息	56	(貸) 未 払 費 用	56
-------------	----	-------------	----

6. 支給見込額 1,620 千円のうち、平成 26 年 12 月の 1 か月分を賞与引当金に繰り入れ

1,620 千円 × (1 ヶ月 / 6 ヶ月) = 270 千円

(借) 賞 与 引 当 金 繰 入	270	(貸) 賞 与 引 当 金	270
-------------------	-----	---------------	-----

7. 当期売上高 97,500 千円 × 0.008 = 780 千円

(借) 商 品 保 証 引 当 金 繰 入	780	(貸) 商 品 保 証 引 当 金	780
-----------------------	-----	-------------------	-----

8. 退職給付の積立

(借) 退職給付費用	690	(貸) 退職給付引当金	690
------------	-----	-------------	-----

※決算整理前残高 6,540 千円 当期繰入額 690 千円 退職一時金の支払 350 千円 より  
貸借対照表 負債の部 退職給付引当金の額 : 6,540 千円 + 690 千円 - 350 千円 = 6,880 千円

9. 前受収益

未経過分 228 千円 × (4 ヶ月 / 6 ヶ月) = 152 千円

(借) 投資不動産賃料	152	(貸) 前受収益	152
-------------	-----	----------	-----

10. 法人税の計上

仮払法人税等が 1,150 千円あるので

(借) 法人税等	3,130	(貸) 未払法人税等	1,980
		仮払法人税	1,150